

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム  
平成 25 年度第 1 回理事会 議事録

1. 開催場所 核融合科学研究所
2. 平成 25 年 4 月 3 日 (水) 午前 11 時 00 分～午前 12 時 00 分
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名  
鈴木 (村上) 泉、佐々木明、  
配布資料 なし
4. 議案  
第 1 号議案 平成 24 年度決算について  
第 2 号議案 平成 25 年度総会準備について  
第 3 号議案 平成 25 年度事業計画について

議事の審議状況

第 1 号議案 平成 24 年度決算について

平成 24 年度現金出納帳、預金出納帳を確認した。

活動報告書について、土岐市のフォーマットのものを確認し、NPO 法人会計基準による活動報告書を作成するかどうか検討した。

第 2 号議案 平成 25 年度総会準備について

総会の日程として、6/3～6/7 のいずれかで、正会員に対して日程照会を行う。

総会に提出する資料作成のための理事会を、5/13～5/24 のいずれかで行う。理事、監事に加え、セミナーおよび分科会担当者の田沼氏、池田氏にも出席を依頼する。

第 3 号議案 平成 25 年度事業計画について

次回理事会の際に議論するための原案として、以下の項目を検討する。

- 1) フォーラムセミナーを 11/11～11/15, 11/25～11/29 のいずれかで開催。  
フランスから VAMDC の紹介を行う研究者が参加予定のため、英語でのセッションを検討。関連する活動として VO の紹介も行うとよい。データベースシステムのトーク、VAMDC に関連した応用プラズマ分野、EUV 源のトークなどが考えられる。
- 2) データ推算分科会に関して、化学工学会 CVD 反応分科会のワークショップに相乗りで検討会ができるかもしれない。
- 3) SNS 分科会に関して、Facebook の利用方法について検討を進める。
- 4) 係として、会報係、ウェブ係、メーリングリスト係があると運営がしやすい。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 25 年 5 月 13 日

非営利特定法人原子分子データ応用研究会  
議長

鈴木(村山) 泉



議事録署名人 佐々木 明



非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

平成 25 年度第 2 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所研究 I 期棟 401 号室
2. 日時 平成 25 年 5 月 13 日 (月) 13:30~
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 3 名  
鈴木 (村上) 泉、佐々木明、加藤隆子  
オブザーザー 小池文博監事、池田圭、田沼肇

4. 配布資料

- 資料 1 平成 24 年度事業報告案
- 資料 2 平成 24 年度会計報告案
- 資料 3 平成 25 年度事業計画案
- 資料 4 平成 25 年度収支予算案
- 資料 5 SNS 活用作業部会報告案

5. 議案

第 1 号議案 平成 24 年度定期総会の議案について

- (1) 平成 24 年度事業報告案について
- (2) 平成 24 年度会計報告案について
- (3) 役員の変動について
- (4) 平成 25 年度事業計画案について
- (5) 平成 25 年度収支予算案について
- (6) データ推算分科会活動について
- (7) SNS 活用作業部会について

第 2 号議案 フォーラムセミナーについて

第 3 号議案 作業分担について (会報担当、ウェブサイト担当等)

第 4 号議案 報告事項 (法人市民税減免申請について、ほか)

【議事の審議状況】

第 1 号議案 平成 24 年度定期総会の議案について

- (1) 平成 24 年度事業報告案について

村上理事長の説明の通り承認された。

- (2) 平成 24 年度会計報告案について

村上理事長の説明の通り承認された。NPO 法人の会計基準の変更に伴い、セミナーの会場、講師に関して、施設受入評価益と費用、ボランティア受け入れ評価益と費用に

ついて、適切に考慮する方法を考え、必要な修正を行なうことにした。

(3) 役員の異動について

加藤隆子氏の理事退任と、田村肇氏の理事就任について、本人の内諾を得、総会に諮ることとした。

(4) 平成 25 年度事業計画案について

村上理事長の説明の通り承認された。

(5) 平成 25 年度収支予算案について

村上理事長の説明の通り承認された。

(6) データ推算分科会活動について

池田圭氏より、平成 24 年度の活動経過についての報告と、平成 25 年度の活動計画について報告、提案がなされた。化学工学会 CVD 反応分科会のシンポジウム等、適切な機会に普及活動を行なう方針が了承された。

(7) SNS 活用作業部会について

佐々木副理事長から添付資料の通り報告された。

第 2 号議案 フォーラムセミナーについて

村上理事長から、EU の VAMDC (The Virtual Atomic and Molecular Data Center) のメンバーの来所に合わせ、10/30-11/1、11/12-15 に、国際ワークショップの形式で開催する提案がなされ承認された。日本の研究者、研究機関(核融合研など)が VAMDC に参加するための課題、実現方法の検討の必要性が指摘された(村上、池田)。

第 3 号議案 作業分担について(会報担当、ウェブサイト担当等)

田辺予定理事が、他の 1、2 名の会員とともに会報の発行を担当することとし、担当者の人選を行なうこととした。

第 4 号議案 報告事項(法人市民税減免申請について、ほか)

村上理事長から土岐市の法人市民税の減免が認められた旨報告された。

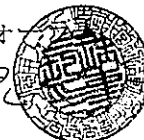
以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 25 年 6 月 3 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォ

議長

鈴木(村上) 泉



議事録署名人

佐々木 明



議事録署名人

田沼 肇



加藤 隆子



非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

平成 25 年度第 3 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所研究 I 期棟 416 号室
2. 日時 平成 25 年 7 月 10 日 (水) 11:00~12:00
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名  
鈴木 (村上) 泉、佐々木明
4. 配布資料  
なし
5. 議案  
第 1 号議案 ISPlasma2014 の協賛について  
第 2 号議案 フォーラムセミナーについて

6. 議事の審議状況

第 1 号議案 ISPlasma2014 の協賛に関して

ISPlasma2014 事務局より協賛依頼があり、例年通り、協賛することを承認した。

第 2 号議案 フォーラムセミナーに関して

総会で承認されたように、フォーラムセミナーを 10/30~11/1 (3 日間)の日程で、国際ワークショップとして開催する。VAMDC の紹介のほか、原子分子データを用いた応用プラズマを中心とした研究者に出席してもらい、研究紹介をしてもらう。

- ・会議案内をなるべく早めにフォーラムメーリングリストに流す。
- ・招待講演者のリストアップをまず行う。
- ・詳細は次回。

7. 報告事項


- ・土岐市への平成 24 年度活動報告および会計報告、役員の変更届を 6/14 に提出した。
- ・理事の重任に関する変更登記申請書を、岐阜県法務局へ 7/2 に送付した。添付した議事録に不備があったため、修正したものを 7/5 に送付した。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 25 年 7 月 20 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

議長

鈴木 泉 

議事録署名人

佐々木 明 

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム  
平成 25 年度第 4 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所研究 I 期棟 416 号室
2. 日時 平成 25 年 10 月 2 日 (水) 10:00~12:00
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 2 名  
鈴木 (村上) 泉、佐々木明、小池文博 (監事 ; Skype で参加)
4. 配布資料  
なし
5. 議案  
第 1 号議案 フォーラムセミナーについて

6. 議事の審議状況

第 1 号議案

・おおよそのプログラムは以下のようにすることとする。名前の中の()内は参加日程。

=====

30 日

午前 [discussion] VAMDC への NIFS データベースの参加等について

午後 [discussion] VAMDC と原子分子データ応用フォーラムの活動の関係等について

31 日

午前 VAMDC の紹介

昼食

13:30-15:00 VAMDC チュートリアル。ポータルサイトの使い方

休憩

15:30-16:00 佐々木(30-1) Use of XML for modeling atomic processes in plasmas

16:00-16:30 Stolterfoht(31) Dramatic isotope effects on the charge transfer into He<sup>2+</sup> in collisions with H, D, and T

16:30-17:00 門(31)

1 日

9:00-9:30 上杉(31-1AM)

9:30-10:00 前原(30PM-1) Spectroscopic measurements of RF plasmas in water

休憩

10:30-11:00 四竈(31-1) CH, CD の分光を例にした水素同位体を含む二原子分子定数の実用レベルでの評価

11:00-11:30

篠原(31-1)

====

その他の参加者 田沼(30夜-1)、池田(30-31)、小池(29夜-30)

・プログラムの作成に当たっては、VAMDC の話の内容を確認し、研究会のスケジュールに合わせて講演して下さる様に依頼する。タイトルを頂いていない 門、上杉、篠原さんに確認する。

・天文の VO の関係者に XML データベース活用についての講演の打診をする。

・人数が多くないので、部屋を 402 号室に変更する。

・各参加者の日程を確認し、宿舎と旅費の事務手続きをする。

・旅費は主に研究会の旅費を使う(田沼さん代表)

・31 日に多分多治見で懇親会を手配する(VAMDC の人 2 人、田沼、佐々木、上杉、篠原、前原、四竈、核融合研の人を含めて 10 人くらいだろう)

・当日核融合研のスタッフに協力してもらい名札、受付、茶菓の準備をする。

(以上、おもに村上さんが対応する)

・プログラムが出来たら web に掲載する。

・30 日の夕食の予定を考える

(以上、佐々木が対応)

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記入押印する。

平成 25 年 11 月 20 日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

議長

鈴木 泉



議事録署名人

佐々木 明